



フラタナス

新宿区立四谷中学校 学校だより 第5号 平成29年11月29日

冬の足音が聞こえてきました



2学期も終わりに近くなってきました。そしてあっという間に冬の足音が聞こえてきた気がします。合唱コンクール、期末考査も終わり、ほっと一息?、ご家庭ではいかがでしょうか?三者面談も始まります。ご家庭での生活の様子、学校での学習の状況、今後の取り組み方等、担任と確認をお願いします。「聞いていなかった」、「聞いたことは違う」・・・ということは避けたいところです。また、12月は来年に向けて、今年一年間を振り返る月でもあります。ご家庭でもご指導よろしくお願い致します。

SPP授業 2年

SPP (Science Partnership Program)

平成18年度より

- 科学リテラシーの能力育成
- 先端技術の一端に触れる



というねらいのもと、新宿区教育委員会と早稲田大学のご協力により新宿区内の中学校2校の2年生対象に行われてきた授業です。さらに、平成21年度より区内中学校全2年生対象で行われています。10月20日(金)の3校時から6校時、早稲田大学の先生2名をはじめ、大学院生その他、総勢8名の方を講師とした、2年生対象の理科特別授業を行いました。『身のまわりの光を見てみよう』をテーマに各クラス2時間連続の授業でしたが、熱心に取り組む姿勢が見られました。

1コマ目は、光の三原色(赤(R)・緑(G)・青(B))をテーマとした授業が行われました。青色発光ダイオードの発明・実用化により発光ダイオードによるフルカラー化が可能になり、駅の掲示板等にも利用されていることを学びました。その後、色の重ね合わせの実験を行い、赤い光と緑の光を重ね合わせると黄色になることなどを確認したり、パソコンの画面を顕微鏡で観察し、実際に赤・緑・青の点が光っていることを確認した。また、赤・緑・青の発光ダイオードの輝度を調節することで、灰色やエメラルドグリーンなどの色を作り出す課題では熱心に取り組む様子が見られた。

2コマ目は、酵素と生物発光をテーマとした実験中心の授業でした。乾燥ウミホタルをすりつぶし、水を加え刺激を加えることで発光することに感動した後は、酵素のはたらきを確認するための実験に取り組みながら学習が進みました。ルシフェリンという発光物質とエネルギー源であるATPが、ルシフェラーゼという酵素のはたらきにより化学変化をおこし発光することを学習し、その後、加熱による酵素のはたらきの変化について実験を行いました。➡

赤い羽根募金運動



10月5日(木)四ツ谷駅赤坂口において、赤い羽根募金活動を実施しました。二日間で**18名**の生徒が参加してくれまし

た。**42,989**円の募金を寄せていただきました。ともに交通安全についての呼びかけやチラシの配布を手伝いました。今年は、赤い羽根共同募金活動の70周年記念だそうです。少しでも社会福祉に役立つよう祈願したいものです。

四谷大好き祭り



10月7日(土)～8日(日)に「四谷大好き祭り2017」が左門公園と信濃町第五駐車場・信濃町第七駐車場・歩行者天国等で実施されました。●7日の

ステージ：和太鼓・ポサノバ・ギター・アイドルユニット・お笑い・四谷小金管バンド・歌謡曲・バンドポップス・フラダンス・オールディーズ・ロックバンド・Jポップ・ビッグバンド●8日のステージ：四六小鼓笛隊・**四谷中学校吹奏楽部**・和太鼓・アルゼンチンタンゴ・ポップス・フラダンス・お姉さんと着ぐるみショー・和太鼓と踊り・マーチングバンド・阿波踊り・サンバ等、周辺ではいろいろな出店もあり、本校生徒も手伝ってくれていました。

ブラインドサッカー 2年



10月12日(木)2年 1校時～4校時 葭原 滋男様(2007年～ブラインドサッカー日本代表・アトランタパラリンピック 走り幅跳び銅メダリスト等)をお迎えし、ブラインドサッカーを体験しました。**目では追えないボールを耳で追う**ことの難しさ、アイマスクをつけて、シャカシャカと鳴るボールを追いかける練習をさせていただきました。ブラインドサッカーは、自分の考えで判断し、ピッチを自由に駆け巡ることができる。視覚障がい者が日常では感じるこ

が難しい「動くことの自由と喜び」を感じる機会を生み出してくれるのだそうです。2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

➡ 中には、1学期に行った消化酵素の学習と関連付けた考察をする生徒も見られました。最後には、大学院生から、「なぜ、現在の研究を選んだのか」、「中学生へのアドバイス」などの話も聞くことができ有意義な2時間となりました。

学校公開週間

10月2日(月)～6日(金)の5日間教育活動の取り組みを保護者・地域の方・小学生及び小学生の保護者の方に見ていただきました。5日間来校していただいた方々の合計は**89名**(1年27名、2年21名、3年23名、地域の方々他18名)でした。平均すると一日約20名というところでしょうか。いろいろご多用のことと存じますが、学校は一年中公開しているといえます。ご都合のつくときにご来校いただき、子どもたちの学習への取り組み、生活状況を見届けていただければと思っています。

四谷文化祭



10月22日(日)四谷文化祭が四谷地域センターにて行われました。本校からも7名の生徒が手伝いに参加してくれました。地域の行事に参加している生徒たちは「四谷の子どもは四谷で育てる」→「四谷の子どもは四谷で育つ」なんだとつくづく実感します。7名の生徒、お疲れ様でした。



合唱コンクール Make our hearts one ～思いを歌にのせて～

10月28日(土)四谷区民ホール

今年度も四谷区民ホールをお借りして合唱コンクールを実施させていただきました。ありがとうございました。今年は、リハーサルも保護者の方々に公開させていただきました。当日は、土曜日の開催ということもあり、当日は**382名**のご来賓・保護者・地域の方々にご来場いただきました。また、PTAのコーラス「いのちの歌」、「風になりたい」もあり合唱コンクールをさらに盛り上げていただきました。

<校長挨拶>

10月12日～練習開始 10日間の練習時間にすると、13時間+朝練習時間に励めました。合唱コンクールは、うまく歌う、きれいに歌うということは重要なことかもしれない。しかし、今日ここに至るまでの過程が最も大切ではないかと考えます。クラスメイト同士とぶつかったり、励ましあったり、自分も含め、いままでにない場面、状況、そしていろいろな心の出会いがあったのではないのでしょうか。

実行委員が決めた、今回のテーマ

make our hearts one ～思いを歌にのせて～ にそういう意味合いも含まれている気がします。

「行事で生徒はより育つ」より、今日は育った君たちを、自分自身も含め皆さんに、堂々と披露できることを大いに、大いに満喫しよう。今日という日は、田村先生から教わりました、メモリアルな日でもあるようです。2020東京オリンピック・パラリンピックまで残すところ1000日だそうです。今日の合唱コンクールに相應しい日でもあるような気がします。

最後に「感謝の気持ちを忘れるな」です。ここで発表できることに、地域の方々や区民ホールの皆様、保護者・地域の皆様、そしてもちろん先生方に感謝の気持ちを絶対忘れないでほしい。

優勝

1年:B組 課題曲「Tomorrow」自由曲「With You Smile」

2年:C組 課題曲「時の旅人」自由曲「モルダウ」

3年:A組 課題曲「手紙～拝啓十五の君へ～」自由曲「青葉の歌」

奨励賞

新苑学級

指揮者賞

2年C組

梅田 光瑠

3年A組

椎名 克実

伴奏者賞

3年A組

矢尾板 るん

3年B組

内田 優風

部活動等の活動状況

〇ごみ減量絵画展 四谷清掃協力会 女性部長賞 3年 坂口 美和

〇新宿区環境絵画展 金賞 3年 坂口 美和

〇新宿区メニューコンクール 入賞 2年 佐藤 歩・森 暖日

「リゾート入りカルツォーネと手作りドレッシングのサラダ」

〇バレー部 新宿区新人大会 0vs2(学習院中) 0vs2(落合中) 1vs2(西早稲田中)

〇バスケット部 新宿区新人大会 <男子>2回戦 51vs70(西新宿中)

<女子>第3位 50vs59(牛込三中)

〇バドミントン部 新宿区新人大会 女子団体戦 0vs2(新宿中)

〇野球部 第2ブロック秋季大会 準優勝 4vs5(成城中)

〇サッカー部 新宿区新人大会 第3位 PK 4vs2(成城中)

統一体育選手権大会 PK 2vs4(成城学園中)

〇卓球部 新宿区新人大会 個人戦 第3位 2年 酒井 佑月 都大会へ

部活動の活動状況(4号 訂正)

〇俳句 ロータリークラブ 3年

<特選> 竹井 未羽 ※お詫びいたします

※ご家庭からの一言 次号に載せてよいか □載せてよい □載せない (ご感想、ご意見を寄せてください)